

節	対戦相手	H/A	試合結果	監督談話
1	九州総合スポーツカレッジ	H	○6-0	九州サッカーリーグに関係する皆様、リーグ開幕おめでとうございます。 今シーズンは、昨シーズンの悔しさから学ばせていただき、1月の早い段階からいい準備ができ開幕を迎えることができました。 開幕戦では、昇格してきた九州総合スポーツカレッジとの試合でした。 開始から押し込む時間帯が長く続きましたが、相手のGKのスーパーセーブやゴールギリギリのところクリアをするDFなど中々1点が遠かったですが、前半に3点、後半にはスーパーゴールを含む3点を決めることができ、開幕戦を勝利することができました。
2	KAJIKI F.C.	A	○6-0	2節も昇格してきたKAJIKI FCとの試合では、昨日の反省からもう一段階ギアを上げて球際、運動量、切り替えを意識させ試合を行い6得点することができました。 まだまだ成長段階のチームですので、一戦一戦、一日一日大事にリーグを戦っていければと思っております。 最後に運営していただいた大分県サッカー協会をはじめとします大分県所属のチームの皆様、審判団、ボールパーソンの皆様、ありがとうございました。 感謝の気持ちを忘れずともにリーグ運営をできればと思っております。
3	川副クラブ	H	○2-0	第3節は、ホーム開幕戦ということもありクラブ内でも重要な位置付けの一戦でした。 開始から多くのチャンスを作りますが、川副クラブのGKを含め守備陣が非常にタフで中々得点できませんでした。 後半に入ってから川副クラブ守備陣の集中力は高く、引き分けも頭をよぎりましたが何とか選手たちが2点もぎ取ってくれました。 本日は、多くの来場者、出店店舗、ボランティアスタッフの支えのおかげで勝ち点3が取れたのかなと思えました。 対戦していただいた川副クラブの皆様、審判団の皆様、運営してくれたアカデミースタッフ、選手をはじめボランティアスタッフの皆様、ありがとうございました。
4	日本製鉄大分	A	○2-0	日本製鉄大分サッカー部さんとの第4節はアウェイでの試合となりました。非常に強固な守備のチームで難しい試合になると思い試合に挑みました。 開始から押し込む時間帯が長くありましたが、相手GKを含めた強固な守備にチャンスを作れず前半を終了しました。 後半からより攻撃的な布陣でいくも日本製鉄大分サッカー部さんの守備を崩すことができずに時間だけが過ぎていきましたが、残り15分のところで何とか先制点が取れ、ロスタイムにも追加点を取ることができ勝点3を積み上げることができました。 難しい試合でしたが、最後まで諦めずに戦った選手たちを讃えたいです。 対戦していただいた日本製鉄大分サッカー部様、大分県サッカー協会様、審判団様、運営して下さった皆様ありがとうございました。
5	KMGホールディングス	H	○1-0	ホーム2戦目はKMGホールディングスFCさんとの対戦でした。 前半からチャンスを作るものの相手GKのスーパーセーブが何度もありまたカウンターにて危ない場面を作るなどヒヤヒヤした前半でした。 後半も前半同様中々KMGさんのゴールをこじ開けられずにいたが何とか得点することができました。 シュートも26本放ちますが1得点のみとなりました。次戦に向け課題を修正し、日々成長していきたいと思えます。 KMGホールディングスFCの皆様、審判団の皆様、ボランティアスタッフ、アカデミーメンバーのみんな本日はありがとうございました。
6	Brew KASHIMA	A	△0-0	アウェイ鹿島の地での第6節は、前節よりメンバーを若干入れ替えての試合でした。 押し込む展開が続くも、相手GKのファインセーブなど中々ゴールが生まれません。直近のゲームでの課題が出た試合でした。 この課題は、トレーニングで精度を上げていきたいです。しかしながら守備陣は今節も失点0だったことは評価したいと思います。 素晴らしい雰囲気の中試合ができました。運営していただいた皆様、審判団、Brew KASHIMAの皆様ありがとうございました。